

若者が市長と語る会の実施結果について

「子どもの参画」を推進するために実施している、若者を対象とした「市長と語る会」で、今年度は「(仮称)子どもにやさしいまち条例」をテーマに取り入れました。参加者と市長が「子どもの権利」等について自由な意見交換を行いましたので、下記のとおりご報告いたします。

1 日時・会場・参加者

項番	日時	会場	参加者
1	2022年11月5日(土) 17:30～19:00	子どもセンター ただON	13名 (高校生11名、大学生2名)
2	2022年11月12日(土) 17:30～19:00	子どもセンター まあち	11名 (中学生1名、高校生10名) ※司会：大学生

2 イベント周知方法

- 子どもセンターでの周知
- 市内学校への周知
- 広報まちだへの掲載
- まちだ子育てサイト・SNS等での情報発信

3 トークテーマ

各子どもセンターでそれぞれテーマがあり、「(仮称)子どもにやさしいまち条例」に関しては次のようなテーマを基に、市長との意見交換が行われました。

- (1) 子どもセンターただON
子どもにやさしいまちってどんなまち？



- (2) 子どもセンターまあち
子どもにやさしいまちづくりを目指して、町田市長に言いたいこと、聞いてみたいこと



4 子どもたちの意見

(1) 子どもセンターただON

- みんなが育ち、成長するための遊ぶ施設、大人とのふれあいが大切だと思う。
- 親から虐待されている子が守られたり、相談したりできる場がほしい。
- 趣味が気軽にできるのは、子どもにやさしいということだと思う。
- 夢は社会体験を通して持つものなので、小・中学生がそれをしやすいまちが良いと思う。

(2) 子どもセンターまあち

【町田市で良いと思うこと】

- 家族連れでいける場所、自然があるのは良いと思う。
- 市長と話せる機会を作るのも「子どもにやさしい」ことで、町田は子どもの意見を大切にしていると思う。

【PRに関すること】

- 小さい子ども、お母さんに向けて高校生で町田を紹介すると良いと思う。
- 子育て情報の広報などが少なく、PR不足なので、SNSを利用して拡散すると良いと思う。
- 市役所ではなく、有名人など他の人に発信してもらおうと効果があると思う。
- SNSでは、ハッシュタグとか使ってPRすると良いと思う。

【イベントに関すること】

- 子どもが遊べる公園があるのに、そこで何かをやるイベントがないと思う。
- 小さい子どもがいる保護者に身体を動かす機会を増やしてほしいと思う。
- 中高生がイベントやることが少ない。「まあち」などでの限定的なイベントになってしまい、勿体ないと思う。
- 町田市全体で、中高生がメインになってやるイベントがあると良いと思う。

